

演習1 論理的思考 概要とステップ

演習の テーマ

■ ビジネスシーンにおける論理的思考力の確認

演習における 作業内容

【作業内容】

1. 自分にとっての論理的思考を、各自で簡単にワークシートに整理します。
2. 教室内で各自の意見を共有します。

演習の 進め方

■ 演習の進め方は以下のとおりです。

Step1

各自で記述
(5分)

Step2

教室内で発表
(7分)

「演習用ワークシート 1-1」
を使用

演習2 帰納法 概要とステップ

演習の テーマ	■ 帰納法を説明する ■ 帰納法を用いて1つの結論を作る
演習における 作業内容	【作業内容】 1. 参考データから、帰納法によって、論拠および結論を導きだし、論理的に主張してください。 2. 講師から指定された数名が発表します。 3. 講師がフィードバックをします。
演習の 進め方	■ 演習の進め方は以下のとおりです。 Step1 個人演習 (10分) Step2 代表数名が発表 (7分) Step3 講師が フィードバック (3分) 「演習用ワークシート 2-1」 を使用

演習3 演繹法 概要とステップ

演習の テーマ	■ 演繹法を説明する ■ 演繹法を用いて1つの結論を作る
演習における 作業内容	【作業内容】 1. 演習2で導きだされた論拠から、演繹法によって、データおよび結論を導きだしてください。 2. 講師から指定された数名が発表します。 3. 講師がフィードバックをします。
演習の 進め方	■ 演習の進め方は以下のとおりです。 Step1 個人演習 (10分) Step2 代表数名が発表 (7分) Step3 講師が フィードバック (3分) 「演習用ワークシート 3-1」 を使用

演習4 ロジックツリー 概要とステップ

演習の テーマ	■ ロジックツリーを用いて論理的に表現する (原因追究型 / 課題解決型)
演習における 作業内容	【作業内容】 ■ 2グループが原因追求型ロジックツリーを作成します。 ■ 別2グループが課題解決型ロジックツリーを作成します。 1. 個人でロジックツリーを作成します。 2. 個人で作成したロジックツリーをもとに、グループで話し合い、一つのロジックツリーを作成します。 3. グループ演習後に、各グループで発表します。 4. 講師がフィードバックを行います。 長崎県の 若者が流出している
演習の 進め方	■ 演習の進め方は以下のとおりです。 Step1 個人演習 (10分) Step2 グループで討議 (25分) Step3 グループ内でまとめる (15分) 「演習用ワークシート 4-1」 を使用 Step4 各グループ発表 (20分) Step5 講師フィードバック (20分)

演習5 ピラミッドストラクチャー 概要とステップ

演習の テーマ	■ ピラミッドストラクチャーを用いて論理的に表現する
演習における 作業内容	【作業内容】 ■ 個人でピラミッドストラクチャーを作成します。 ■ 講師がフィードバックを行います。
演習の 進め方	■ 演習の進め方は以下のとおりです。 Step1 個人演習 (20分) Step2 講師フィードバック (15分) 「演習用ワークシート 5-1」 を使用

演習6 イシューツリー 概要とステップ

演習の テーマ	■ イシューツリーを用いて論理的に表現する
演習における 作業内容	【作業内容】 ■ 個人でイシューツリーを作成します。 ■ 個人で作成したイシューツリーを基に、グループで話し合い、1つのイシューツリーを作成します。 ■ グループ演習後に、各グループで発表します。 ■ 講師がフィードバックを行います。
演習の 進め方	■ 演習の進め方は以下のとおりです。 Step1 個人演習 (5分) Step2 グループで討議 (15分) Step3 グループ内でまとめる (5分) 「演習用ワークシート 6-1」 を使用 Step4 各グループ発表 (10分) Step5 講師フィードバック (10分)